

刊夕e一十月四

常磐每日新聞

定額一圓五角 零售五分
廣告料五號十二字 一行金五拾錢
日曜祭日の日休刊
發行所 常磐每日新聞社
電話 六二〇〇
印刷所 常磐每日印刷株式會社

自殺流行時代

稿 靜 寒 爐

近頃の新聞紙を見ると自殺者の多くなつた事に驚いて了う、いつのニユースを見て二つ三つの自殺とか心中とかを報道されぬ日はおそくない。しかもこれらの人達が比較的うら若き女性に於てである。

現代の若い人達にはさほど死と云ふもの、怖しさを感ぜなくなつた様に思はれる、むしろ死を讚美して之れを實現化する事を一つの藝術?の様に考いてゐる人達さえもある。自殺には金の有難さより自己の生命の價値をマイナスした處に出來、又勇敢に世渡りするに餘りにも煩しき事態の増大したときに己の生命の價値を減消して實現する事もあつて、いづれにせよ、人間の最大整理たる生の希いを絶ち、却つて死を求むるの傾向の多とするからは經濟教科書の第一頁を幾分訂正せねばならない様な事になるまさか——何故かくも若い人達、とくに女性に於て自殺者が續出するか?必ず人々は因襲的な日本の家制は大分の飲陥を指摘すること躊躇のない。青春時代に

入り來たつた人達に對する親けんをあずかる人達の天性への認識不足によるものが多いと思ふ。己か己に踏んで來た道程そのものをつまり神の攝理を以て餘りにも惡意に斷定を下してゐる

ノート

插花に必要なのは水の吸収面を廣くすること、挿花の芯は必ず斜に切り縦に割り目を入れるがよい

青春時代に誰もが求めんとする感情、行爲を抑えつけてこれを以て家庭の道德とか正しき道とかと片付けて了う、つまり世の空気を樂しく吸はんとする人間を無理に真空のしかも味の無い境におしこめて、人形の様になつてゐる、そこで感傷的な若さとしてうぶな若人はこの壓迫くをのぞき強いて重くはすんだ世への反抗心を抱いてこれを處するに死を以てするやうな気分になる事だ、高まつた感情の一時的な興奮に促されて、むざむざと空想の餌となつて了う

こうなると教壇に教える表面的な道德教育が却つて悪い結果を齎して了う事になりはしないかとも思う。俺達プロが空想の餌となつていさぎよく——三原山

の噴煙の中に飛び込んでみた處三面記事どころか地方版の隅に憐なる青年の死位の報道にすぎない、それが都の肩書を有する階級の命令令嬢となると忽ちその死に極めてロマンチックな幻影をもたらし美しい花の死とか、散り行く白ばらとか誠に美望(?)に價する物語りとなつて、ニユースのハルフを占領して雑誌書籍にセーセッションを興して了う、そして自殺者の同情とべつべつな一部分の美しき憧憬が更に類似せる境遇の人達を又しても誘つて了うのである。

二明日の献立

- 【朝】すまし汁、みつ葉油あげ
- 【書】ごまびたし、うどほうれん草
- 【晩】焼肴、車えび付やき

に一身を犠牲にして散つた女性もある、何も父や母の亂行を諫す爲めに死なぬばならぬ理由も真理もない筈だ、あんまり淺慮であり贅澤な命のおとしかたじととも思ふ、こんな場合はいさぎよく親の貯金通帳から大分部の金を引出して了うてそんな親にはさよならをす可まだ、そして新たに暖かい堅實な家庭を作る可きが賢明の策ではなからうか。

門 專
婦 産
花 柳
人 病
科 科 科

◎入院隨意

井坂醫院

平町田町 電話五五九番

イヤ! 君!
い、冬服を求めたね
斷然三三年型だよ
いやコレカネ!
……例の「ソレ」

正札堂



六四三電通場車停日丁四平

御贈答に
記念品に!!!!!!
諸景品に!!!!!!

漆器を!!!

誠實勉強
親切第一
在庫豊富

専門の
共
は

是非御用命を
ドコロモ、ヨイシナラ、ドコロモ、ヤスクウ
ル、ヌリモノミセ
平町三丁目北裏(元郵便局裏通り)

漆器店

店員募集 十三才迄位 小 交 員

外科

門 專
科 線 光 X

上田外科病院

平町南町
電話一二九番

世界類
にき

愛國シンシンの現出

特價一臺金參圓五拾錢

家庭裁縫の簡易化

一般家庭に於てミシンの便利重寶なる事は皆さんの御承知の通り其の需要を要求してりましたが從來のシンシンは數十圓數百圓の高價の爲め一般家庭用として購入出來ませんでした今般斯界の大家田島先生の數ヶ年の苦心研究によつて斯く大衆向の愛國シンシンの完成され然も突飛的の定價にて從來のシンシンの遜色なく便利で各御家庭には必ず常備として一臺なくてはならぬ様になりました。本機の使用法は極めて簡單で御子様でも三十分位の練習で自由に和洋の御仕立が出來ます(御注文は代引又は前金に願ひます。送料賃費)

外交員募集

平 驛 前

石城郡下代理店
多賀郡

マルカ

店主 加藤 正保
電話 三二番

銘酒生長

今般三丁目通り
芹澤タクシーの隣へ

移轉致しました何卒宜しく
お願ひ致します

電話六六三番

磐崎屋支店

小野信一郎

貸切の●●●

御用命は!!!

獅子吼(四四九)ノ勢デ

マツサキ

眞先ニ……………(マツサキ)

三九ニタクシーへ!!!

選手五百餘

力戦奮闘す

昨日の優勝者名

既報昨日の忠魂祭を期して開催された郡下武術大会は降雨の爲め会場を平野構内に變更し郡下各町村代表選手五百餘名が力戦奮闘の結果四家少佐審判の統制術試合は永戸村の萩野光忠氏が優勝弓道は団体優勝が平町、個人試合では湯本の佐藤實氏が優勝して知事賞を受け剣道団体試合に澤渡青年團、同有段者高次試合は平町の和田弘尚氏、一般試合は高久村の田中清氏が夫々優勝したが當日の成績左

の如くである

△銃剣術(一等)永戸萩野光忠(二等)夏井園部重美

永戸會津秀二

△弓道団体試合(一等)澤渡

(二等)湯本(三等)好間

(四等)草野(五等)平町

△同有段者試合(一等)平和

田弘尚(二等)平館内安治

(三等)夏井鈴木三郎

△同一般試合(一等)高久田

中清(二等)湯本鹿岡富安

(三等)湯本根本行孝(四

等)好間小林義郎(五等)

澤渡三瓶理喜男

上級進學

實に七十六名

磐中の好成績

磐城中学校卒業生の其後に於ける上級學校進學者は左の十六名にて目下の處全部を合すれば七十六名と言ふ好成績振りを示して居る

同志社大豫科中村浩 日

大豫科中島尙正 慶大豫

科正木芳夫 鈴木正 磯

上正 水産講習所鈴木良

平 北大豫科小野二郎

野崎弘 小野武 志賀滿

義 支那留學生小澤守久

小樽高商大平正記 明治

開校廿年

平第二記念式

せしめた處成績非常に良好であつたので近く郡下各町村實行組合に同機の使用方を勧誘すべく準備中である

磐女の合格者

高等女學校本年度卒業生植田秋山茂さんは共立女子專門學校、泉杉下馨さんは武藏野音樂學校の入學試験に各々合格した

平第二小學校にては本日開校二十週年に當るので記念式舉行後左の如く校外散策を試みた

二三學年新川邊 四學年

鎌田山 五學年飯野八幡

様 六學年以上神谷農事

試験場

開催地變更

縣下町村長會を

平町に於て開く

本縣町村長總會は本月下旬頃双葉郡に開催する豫定であつたが種々な都合で石城郡下に開催すべく變更した

旨石城郡町村長支會に通牒を寄せ來つたので同支會では來る十五日午前十時より

平町役場會議室に總會を開き縣下大會開催に就いての協議を行ふ事になつたが大

体本月下旬乃至五月初旬頃平町に於いて催される段取

起工式準備

鮫川組合協議

既報鮫川江筋組合改修工事起工式は來る十六日上遠野村地内で舉行されるので來る十四日午後一時より團體事務所樓上に於いて常設委員會を開き起工式諸般の準備に就いて協議を行ふ

父君を輔

松村氏の子息

平町宇南町松村醫院々長松村鐵郎氏の子息亨氏は今回目出度く醫學科を卒業し篠山廉氏の令嬢茂子嬢と新家庭を作り父君鐵郎氏の業務を輔け懇切に診療に従事して居る

家政婦を

派出して

便宜を圖る

病人があつたり取込みが出來たりして手足不足を感じる場合が多い此際早速腕さゝの家政婦を派出して充分にお手傳ひを爲さしめ種々の便宜を圖る目的で平町紺

町村稅務主任が

十八九兩日協議

日附福島地方裁判所供託局書記に榮轉されたが出發は來る十八日平發午前九時である

橋本校長告別

平稅務署管内各町村の十六回稅務主任協議會は來る十八九の兩日同署樓上に開會納稅成績の向上其他に就いて協議するが十八日正午よりは住吉屋本店に於いて懇親會を催す

磐崎屋が移轉

南町に酒類販賣業を營んで居た磐崎屋支店小野信一郎氏は三丁目芹澤タクシー隣りに移轉業務を擴張して銘酒長生を販賣する

三井タクシー

平町二丁目

電話六八五番

研美院

洋髮 高橋輝子
主任 門根花

中村齒科醫院

平町鍛町七

只今迄三越金澤支店美容部主任として務めて居りましたが今度左記の場所に開業致しました
當院獨特の斬新なる技術と優秀なる器具並に衛生設備の完全は皆々様の御期待に副ふこと、存じます
宜しく御引立を賜り度く御願ひ申上ます

アメリカ式美顔術 和洋結髮
シヤンブー 毛染
マニキュア 御婚禮化粧着附

平町田町五番地

不覺な寝過し 早寝が大事

皆さん遅刻をせぬ様に

平第一の掲示板

平第一小學校にては昨今春眠睡を覺えて、思はず寝過して遅刻する生徒が多くなつたので左の如き早寝奨励の掲示教育をなし児童に注意を促す事になつた

ポカ／＼暖かい春の日、やはらかい緑の草赤く含らんだ櫻のつぼみ、ほんとうに心地のよい此の頃ねむくて、夢の國をさまよつてゐる皆さんは朝のやさしい母様のお聲もさこえぬ位でせう今實際子供がねむらねばならぬ時間を調べてみましたら七八歳位は十一時間、十歳以上より十四歳位は十時間内外なそうぞでこれだけねなければ身体の爲めによくないそうぞす果して皆さんはこの位ねむりませうかそ／＼お花見やお祭が近づきました、みんな面白く愉快にお遊びなさい、然し夜は必ず早くおやすみになつて明る日はさはやかな気分て学習と運動に精勵するやうにしまさい

出向いて聴く

町治の大要

みのり會の集り

忙しい町長さんに同情

會員が町政や町豫算の大要を知つて常識涵養の一助と爲さうと青沼町長の講演を聴く事になつたが忙しい町長さんの身邊に同情してコナラから出向いて話を承りませうと明十二日午後一時町會議室に會員が勢揃ひをなし一應役場の事務を實際に見せて貰つて講演を聴といふ順序に眼から耳からと

觀櫻トツプ 在平日昨夜の盛況 刑記者の觀櫻會は昨十日午後五時より松ヶ岡公園内ときわ亭に大島河北、坂本讀賣兩當番幹事の肝煎りて觀櫻會のトツプを切つて開かれ來賓の各官公衛長其他有力者等五十餘名參集席上餘興の福引福袋等あり十二分の觀を

盡して九時散會した

居續けの客と娘が駈落

茨城縣多賀郡日立新町四丁目料理店伊藤柳松長女ともえ(七)は同店に連日居續けた香ソ兵衛客自稱石田龍三なる男に甘言を以つて誘拐され去る四日家出行衛不明となつたので本日平署に捜査方を願出た

義足の不自由な身で貯めた百圓

預り主が返さぬ

平署の相談所へ説諭願

石城郡内郷村字御厩木賃宿合津屋宿泊人新瀧縣北蒲原郡龜代村字龜塚濱生れ雜貨行商人松田定三郎(三)は兩足に義足を付けた不自由の身で行商を営み儲けた金百圓を昨年中より親戚に當る同村の小林廣作に預けて置いたが最近是不景氣で商賣が思ふ様に行かないのでその百圓を取戻さんと再三交渉したが言を左右に托し金を呉れないので本日平署人事相談所に説諭願ひ出た

荷車に積んだ怪しい一俵

巡査の眼に睨まれて

豫防策として来る十五日組

石城郡赤井村字西小川農木田博次男英夫(六)假名は去る九日午後十時頃隣家西脇良藏方の米倉より白米一俵を窃取し夫れを賣拂はんと昨十日荷車に積んで平窪地内を通行中駐在所員に怪しまれて檢査された

好間豚舎掃除

石城郡好間村養豚實行組合では豚コレラ發生の期節に入り

明日のラジオ

今晚も明日も東の風晴曇半す

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- ラジオオケケツチ「榴が岡」
- 仙臺こども地理會
- 後六、二五 英語講座 一 山本修二
- 花と愛國の夕第十夜
- 後八、〇〇 謠曲「忠度」寶生新外
- 後八、三五 ラヂオドラマ
- 後九、三〇 時報 ニュー・ス 氣象通報 番組豫告

明日の部

- 前一〇、三〇 家庭講座「弱視兒童に就いて」宮下左右輔
- 前一、〇〇 第十回全國選拔中等學校野球大會(甲子園より中繼)
- 後〇、〇五 滿洲より講演「滿洲の石炭と化學工業」大島博士
- 後二、〇〇 婦人講座「婦人」
- 仕卒 着小遺(東京市某)
- △小店員 十六才 高卒
- 給料面談(平町某)
- △店員 二十六才 高卒
- 給料面談(平町某)
- △職を求める方
- △小使 三十一才 高卒
- 給料面談(大野村某)
- △鐵工見習 十六才 高卒
- 給料面談(内郷村某)
- △書生 十七才 高卒 給料面談(茨城縣某)
- △炊事婦 二十八才 尋二 給料面談(平町某)

印刷御用命

常磐日報印刷株式會社

電話三六〇番

木村科醫院

平町五丁目橋際

電話三〇九番

謹啓母ヨネ儀病氣の處療養不相叶本日午前六時死去致し候間此段謹告候也

追而葬送の儀は来る四月十三日午後二時自宅出棺平町九品寺に於て佛式を以て埋葬相營み申候

昭和八年四月十日

平町字四丁目 男 鈴木長三郎 全 郁子

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道 軒圓玉 演
近藤 紫雲 畫

第三百十二號

佐々木 見山

縁談の男は動物だらう
茶を持つて参つた女は己が命までもと打込んだおそで、衣類もきらを飾り髪は文金の高島田に取上げて金糸をかけ、銀平打の簪に利休形時繪の櫛その美しい事大六はする／＼と進み寄つたそれを見ておそでは後へ後へ

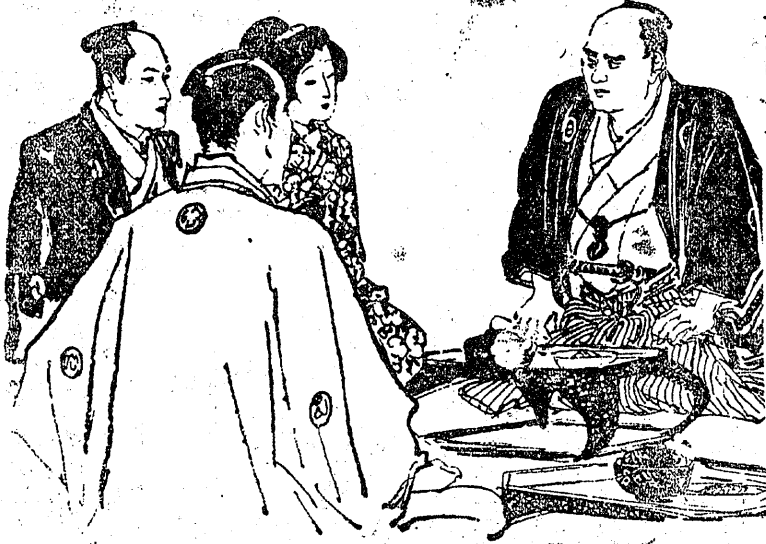
そで「菊地先生ようお出で遊ばしました」
とととやかに會釋した大「どうしてあなたは此處にお在なざる行方をお尋ね申して居つた」

と云つた時に吉田織部が織「イヤ大六、それに就て仔細がある、今から十日程以前貴様が存じ居る佐々木の女子が投身なさんとしたを助けて参つた、それは芝金杉橋より水に入らうとした段々その投身致さんと決心致した理由を尋ねると心に濟まぬ縁談によつて一層死んで此苦痛を逃れようと致したとの事」

大「ア左様で御座いますか」
と云つたが大六の顔色は變つた織部はアハと笑ひ織「年の長かぬ女子は心癒へ縁談の事に就て死なうと

して男の名は申さぬ」
それを聞いて大六は安心した
織「ところでナ知つての通りわしは妻をなくして當時の毒何れわしの眼識に叶ふたもの、妻といたすであらう」
大「成る程先づ何にしてもお芽出度いこととございませう」
織「これを妾と致した其の披露を兼て今日はわしの誕生日であるから盃を取らせ

覺悟するとは尤も死ぬ程嫌が縁談故先方の男は人に遠い動物であらう、大六もす／＼驚いた人に遠い動物とは失禮千萬と思つた、縁談主はわたくしでございませうとは云へないハア左様で



ござるかとのみ云つてゐる此時織部が織「佐々木がわしの許へこの女子を伴れて参つたから手許に置いて面倒を見てゐる、しかしこれも感心だよの姓名を申しては先方を辱る事になるとそれ等を考慮

ひ居る」
大「ハ、アおそでどのを御愛妾になさいましたか」
織「左様側女にいたしたしかし長くこれへ差置くと氣の毒何れわしの眼識に叶ふたもの、妻といたすであらう」
大「成る程先づ何にしてもお芽出度いこととございませう」
織「これを妾と致した其の披露を兼て今日はわしの誕生日であるから盃を取らせ

大「それは重ね／＼お目出度い事で御座います」
織「今を去る事六十一年前に此邸で呱呱の聲を揚げたわしだ之でも大六わしも昔は赤子で乳母の懷に抱れた事もある、その當時は玉子の如くきれいな男子であつたが王子がわれて一人前の人間になると大分むさくるしくなつた、なんだそでウムをかしかいカコレ大六を以ては笑ひ居るぞ貴様なども以前は赤子であつたであらうそれとも母胎を離れた時より鬼の如き風采を致し居つたか」

大「これはおたはむれを」
織「イヤ大笑ひだ貴様は選き顔色をいたし居る武士はさうありたい然し泰平の世にははやらぬ顔だぞ元龜天正の頃なれば立派なものである、世に出るが遅かつたナ」
なぞと大六にからかつてゐるおそではクス／＼笑つて居ます、大六は赤い顔をした赤みを帯びたからいよ

／＼鬼のやうになつた、とこへ出て来たは佐々木見山
織「イヤよく見えた」
と大六に紹介したこれから酒宴を開きおそでが酌を取つて大六にもお酒をすゝめる、しかし菊地は酒少し飲めばとて酔はない此の佐々木と云ふ奴が織部に事情を話しておれを追ひ拂ふ爲にかと見山をにらみ付けてゐる

大「今を去る事六十一年前に此邸で呱呱の聲を揚げたわしだ之でも大六わしも昔は赤子で乳母の懷に抱れた事もある、その當時は玉子の如くきれいな男子であつたが王子がわれて一人前の人間になると大分むさくるしくなつた、なんだそでウムをかしかいカコレ大六を以ては笑ひ居るぞ貴様なども以前は赤子であつたであらうそれとも母胎を離れた時より鬼の如き風采を致し居つたか」

通學生用革靴

- ボツクス編上靴(中等學生用).....5.00ヨリ
 - 同 短靴(女學生用).....4.50ヨリ
 - 同 サンドル(小學生用).....1.00ヨリ
- 他ゴム靴各種取揃テアリマス

平四丁目 菊地靴店

看護婦急派
の求めに應
じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

新形提灯賣出し

櫻の節も愈々近づきました

店頭……店内……の裝飾に

最新形の提灯を御利用下さい

- 電燈等用櫻花コード付 提灯 一ヶ 三十五錢
- 櫻模 様付 角形 提灯 〃 三十八錢
- 櫻模 様ハード形 提灯 〃 三十錢
- 櫻模 様 中 柳 提灯 〃 二十五錢

スガノヤ提灯店
電話九五番

新學期の裁縫用具は

ハシモトヤへ!

女生用カバン

澤山入荷しました。

田町 ハシモトヤ糸店

電話十四番

(少年店員募集)

合服とレインコート

御召替の節です……
キツト皆様の御氣に召す
1933の春の新製品を豊富に
取揃へ陳列して御座います。

- 新柄 背廣.....12.00ヨリ
- 黒セル 背廣..... 9.00ヨリ
- レインコート..... 9.00ヨリ
- バーバリ..... 3.20ヨリ
- トレンチコート..... 5.00ヨリ

ふかや洋服店 平電 203

吉田眼科病院

平町南町、電話六八番